

会 議 名	令和 6 年度第 2 回洲本市国民健康保険運営協議会			
開催日時	令和 7 年 1 月 3 0 日（木） 1 3 : 2 7 ~ 1 4 : 2 3			
開催場所	洲本市役所 4 階 4 0 1 ・ 4 0 2 会議室			
会議次第	1 開会 2 会長あいさつ 3 市長あいさつ 4 議事（１）審議事項 洲本市国民健康保険税率等の改定についての答申案について 5 その他 （１）国民健康保険被保険者証等の取扱いについて 6 閉会			
委 員	氏 名	出欠	氏 名	出欠
	山 本 浩 之	出	那 須 紀 子	出
	平 野 公 巳	出	漁 ヒ ロ ミ	出
	武 田 好 史	出	宮 奥 正 一	出
	児 玉 和 也	出	堀 池 泰 宏	出
	池 田 亮	出		
出 席 者	上崎市長			
事 務 局	大西財務部長 中田市民生活部長 田中サービス事業所長 福榮税務課長 前野収納対策課長 中尾保険医療課長 渋谷保険医療課長補佐 増井保険医療課国保年金係長 小川保険医療課国保年金係主査			
傍聴希望者	0 名			
会議資料	・資料 1 令和 7 年度国民健康保険税率の見直しについて ・参考資料 1 参考：第 1 回洲本市国民健康保険運営協議会資料(抜粋) ・資料 2 国民健康保険被保険者証等の取扱いについて			

審 議 内 容

	(1 3 : 2 7 開始)
会長	会長あいさつ
市長	市長あいさつ
	(市長より会長へ「諮問書」を交付)
事務局	委員の出席状況及び公開状況を報告
会長	会議録署名委員に、山本委員、漁委員を指名。
事務局	(審議事項) 「洲本市国民健康保険税率等の改定についての答申案について」資料に基づき説明。
	(質疑応答)
	(特になし。質疑を終結)
	(異議なしとして審議事項を了承)
会長・事務局	(答申書原案の作成)
	(1 4 : 0 5 ~ 1 4 : 0 9 休憩)
	(原案朗読)
	(答申書原案について、本日付で市長に答申書を提出することについて異議なし)
事務局	(その他) 「国民健康保険被保険者証等の取扱いについて」資料に基づき説明。

委員	(質疑応答) 現時点で利用登録解除の申請は何件くらいありましたか。
事務局	令和7年1月28日現在、国民健康保険での利用登録解除申請件数は17件となっています。2件はマイナ保険証登録が無い方でしたので、15件を解除しております。
委員	解除する理由はわかりますか。
事務局	解除申請書に理由を記入する欄があり、多い理由として「失くしてしまうため」、「持ち歩きしたくないため」となっております。
委員	マイナ保険証の利用は進んでいますか。
委員	5～6割くらいです。まずは、窓口で声掛けをしないと自らは出していただけていませんが、一度使っていただくと次回からは利用していただけます。 持っていらっしゃる方でも躊躇される方もいますし、同意画面で「同意しない」を選ぶ方もいらっしゃいます。
事務局	現時点では、被保険者証とマイナ保険証のどちらも使える状況ですので、8月の一斉更新時から利用が増えるかと思います。
委員	マイナ保険証に一部の公費が入っていないように思うのですが、統一についてはどうなっていますか。
事務局	地方単独のいわゆる福祉医療については、まだデータ連携システムには入っていないので、紙の受給者証でご確認いただく必要があります。 将来的には地方単独部分も連携されるように計画されておりますが、現時点ではまだ調整中となります。 (質疑を終結)

会長	その他意見交換について (質疑応答)
委員	令和１２年度まで基金で不足分を負担していくとのことでしたが、それ以降は被保険者が全額負担していくということになるのですか。
事務局	県下すべての市町で税率が統一され、どこに引っ越しをしても同じ保険税になるため、基金で税率を下げることはできません。 令和１２年度に向けて税率が上がるが見込まれるため、基金を使ってなだらかになるように検討したところです。
委員	令和１２年まで基金を補填して、最終的にある程度の基金は残るのですか。
事務局	令和１２年時点で最終の額を仮計算で出していますが、年度ごとに所得増減や被保険者の増減などもありますので、今回は令和１２年度で７．７１％まで上がる見込みで試算しましたが、標準保険料率の増減に応じて年度ごとに基金の活用額を検討しながら、平準化を図っていく必要があります。
委員	残った基金は税率を下げることに使えないということですが、使い道はどのようなものがありますか。
事務局	例えば、県に払う事業費納付金が不足している場合に基金を使って支払う、災害によって生じた減収を埋めるための財源として使うなどがありますが、使い道については今後、検討していく必要があります。 基金はいわゆる「貯金」になるので、無くなってしまうと柔軟な対応ができなくなるので、計画的に活用していく必要があります。 (質疑を終結) (１４：２３ 終了)